



湯本温泉の復活 探泉の掘鑿許可 同町地下の泉源に下す斜坑 愈よ近く着手の準備

湯本温泉の復活 探泉の掘鑿許可 同町地下の泉源に下す斜坑 愈よ近く着手の準備

湯本温泉の復活

探泉の掘鑿許可

石城郡湯本町の湯本温泉が協賛 一月七日出願したる温泉採取の結果温泉の掘鑿に全力を果して復活策を樹て同町地下の泉源地に至る斜坑掘鑿を試むることは台報の如く右につき同掘鑿に着手すべく諸準備中區の管理者石川町長から今十

部落的感情に

入亂れる小川村

番狂はせの後任村長に推した

農産品評

石城郡上下小川組合村では去る十九日杉原代理村長による召集で後任決定難を告げておる村長選挙開いた結果は自他共に想外な番狂はせと云はれる現収入役箱崎之次郎氏の當選を見たのであるが同氏は考慮中と稱して今尚ほ快諾せざる為め亦復行き悩みを呈するに至つた同村が幾に村内の富豪草野政義氏を村長に擧げて漸く常態に復すであらうと見られたものを草野氏が強度の神経衰弱に陥りたる退職にも相當の由因あるもので内紛の烈しきを窺はれ自治行政に経験の深い同村出身の元上野郡書記草野定藏氏を前記政義氏の前任に於て持て除した極端な感情による部落の不一致は村議閣の部落的

肉屋から見た景氣

昨年より良くない

一二萬七千六百六十貫を食ふ

平居者場では肉食の嗜好に這入つた今十一月半三三頭、豚千五百頭、馬八十頭の屠量を上げてゐるが此の屠量は、牛一萬五五百貫、豚一萬四千七百貫、馬千九百六十貫を食ふ地方人が皆に二萬七千

スポーツライトは局所の照明の事、部分的照明の意を舞臺上の一部を射光する例へば其舞臺に與つて美を添ふべく局所又は一人物を照明する光線、轉じて團體或は個人紹介の意にも使

江名の品評會 石城郡江名町農會主催の農産品評會は來月初旬開催の計で打合せ中だが同地大字永崎及び上神白兩部落は農産家に供給する蔬菜栽培が近年非常な上達である

少年行方不明 田村郡小野新町字七郷田茂三郎三男若林三郎(二)は去る二十一日午後一時頃石城郡三坂村へ行くと稱して出たまゝ行方不明となり實父から平署に今二十六日捜してくれと願出があつた

妻の搜索願ひ 田村郡瀧根村の神保字梵天川五八白岩若七妻きく(四)は同郡山根村の山根字本から喜七方に嫁ぎ同棲し居るが如くなる氣紛れか去る十八日午後六時頃無断家出したので今廿六日夫から平署に搜索願ひを呈した

紙芝居の所在 東京市向島區吾橋町西二ノ八一紙芝居の教育勸進布新團社總本部山本一夫は龍井縣福井市石橋畑日置吉藏方より一千余枚の紙芝居用書板を水戸市久保町東洋會本部に世話してやるが平町地方に居るらしいので搜索の上説諭して貰ひ

東京大當り

平町に與行の東京大相撲清水川一行百名名は昨二十五日から開場の管を降雨のため今二十六日から明日に至る晴天二日間花々しい取組を見せてゐるが初日の入場は町内紅緋連の總見その他非常な大入で餘興の飛入りにも人氣を沸かし満員の賑はひを呈した

搜索願ひ一束

石城郡瀧根村の神小屋字中根丸雲藤兼次(上遠野)▲二等櫓丸近野豊(荷路夫)同割神田榮(石住) 同丸西山友之助割藤川八郎(荷路夫)難丸高橋徳次(上遠野)▲三等櫓割岡部光次(石住)外十名▲四等櫓丸平子利三郎(入遠野)外二十五名

行方不明

實父から搜索願ひ 石城郡瀧根村の神小屋字中根丸雲藤兼次(上遠野)▲二等櫓丸近野豊(荷路夫)同割神田榮(石住) 同丸西山友之助割藤川八郎(荷路夫)難丸高橋徳次(上遠野)▲三等櫓割岡部光次(石住)外十名▲四等櫓丸平子利三郎(入遠野)外二十五名

江名の品評會

石城郡江名町農會主催の農産品評會は來月初旬開催の計で打合せ中だが同地大字永崎及び上神白兩部落は農産家に供給する蔬菜栽培が近年非常な上達である

少年行方不明

田村郡小野新町字七郷田茂三郎三男若林三郎(二)は去る二十一日午後一時頃石城郡三坂村へ行くと稱して出たまゝ行方不明となり實父から平署に今二十六日捜してくれと願出があつた

妻の搜索願ひ

田村郡瀧根村の神保字梵天川五八白岩若七妻きく(四)は同郡山根村の山根字本から喜七方に嫁ぎ同棲し居るが如くなる氣紛れか去る十八日午後六時頃無断家出したので今廿六日夫から平署に搜索願ひを呈した

紙芝居の所在

東京市向島區吾橋町西二ノ八一紙芝居の教育勸進布新團社總本部山本一夫は龍井縣福井市石橋畑日置吉藏方より一千余枚の紙芝居用書板を水戸市久保町東洋會本部に世話してやるが平町地方に居るらしいので搜索の上説諭して貰ひ

瀧頭に立ちて

△ふところ手行く秋の海見つめたつ △冬に入る海のおさなざポツボ船 △ボツボ船いで行くみなと時雨れつ △註ボシ船とは發動機船の事なり、發動機船の音を形容せるなり

火傷死

石城郡好間村の中好開農猪野藤平四女和子(五)は去る二十四日午後五時頃隣家に焚いてあるガソリンで暖をとつてゐたが着衣の裾に火を移し半身に大火傷を負ひ醫師の手當を受けたが昨二十五日午前十一時遂に絶命した

癩病の話

大森 勇 癩病が人体に侵入してから発病する迄の間がある。その間は潜伏期と云ふのだ。例へば腸チフスの潜伏期が二週間だと云ふのは、日曜が樂みを待ち兼ねてサラリとサラリと投げ出して鼻飲食すると病者が發生しなければ、その血統は癩病を潜算してしまつたものと考へて宜しい。いではないか。我が國のライ忠

雑吟

△まひるの陽たゝえて海の冬なげる △磯山に寒のうすれ日からする △冬は海暖れる汽笛ひまきける × × × 平町字柳町一戸主内長女渡邊ふみ(二)は去る二月二十九日午後六時頃茨城縣多賀郡助川町字泉町一八四五金子熊五郎方食堂の女給に被服中前借三十五圓を踏倒して逃走したが劇樂の容に誘拐された形跡があり心當りを捜したが見當らず今二十六日被害者熊五郎から平署に搜索方願出た

癩病の話

大森 勇 癩病が人体に侵入してから発病する迄の間がある。その間は潜伏期と云ふのだ。例へば腸チフスの潜伏期が二週間だと云ふのは、日曜が樂みを待ち兼ねてサラリとサラリと投げ出して鼻飲食すると病者が發生しなければ、その血統は癩病を潜算してしまつたものと考へて宜しい。いではないか。我が國のライ忠

火傷死

石城郡好間村の中好開農猪野藤平四女和子(五)は去る二十四日午後五時頃隣家に焚いてあるガソリンで暖をとつてゐたが着衣の裾に火を移し半身に大火傷を負ひ醫師の手當を受けたが昨二十五日午前十一時遂に絶命した

